



# 「こどもの居場所プロジェクト事業」

## 未来サポーター(従事者)募集

丸亀市では、地域の中で、こどもが安心して過ごし、学んだり遊んだりでき、周りから見守ってもらえる環境をととのえる「こどもの居場所プロジェクト事業」をはじめます。

そこで、地域でこどもの居場所に関わる皆さんを中心に、つながりを広げながら、こどもの環境づくりに取り組む人を募集します。



## 業務内容

### 1. 地域にあるこどもの居場所を知る

さまざまな居場所の情報をこどもたちに届けるため、地域にどんな居場所があるのかをしっかりと把握し、わかりやすく発信していきます。

#### 主な内容

- アウトリーチによるこどもの居場所の現状把握と関係構築
- 居場所情報を集約しこども向けに情報発信

### 2. 地域の力をさがす取り組み

居場所づくりに参加しやすくなるよう、「どう始めればいいのか」「どこに相談すればいいのか」といった不安や迷いをなくしていきます。

#### 主な内容

- 立ち上げ支援や個別相談

### 3. 支える人のつながりと学びの場

子どもを支える活動が安心して続けられるよう、関わる人同士のつながりを強め、学び合える機会を増やしていきます。

#### 主な内容

- ネットワーク会議や研修会を定期的開催
- 

### この仕事の魅力

- 子どもが安心して過ごせる場所づくりに直接関われます。
  - こどもの笑顔や成長をすぐそばで感じられ、やりがいを感じることができます。
  - 地域の人たちとつながりながら、支え合う輪を広げていけます。
  - 小さな工夫やアイデアが、地域の安心感づくりに役立ちます。
  - 子どもや関わる人たちの声をきき、支える力を育てられます。
  - まちの未来をあたたくしていく取り組みに参加できます。
- 

### 活動スケジュール例

#### ■ 1日の流れ(アウトリーチ中心)

11:30~12:00

- 出勤・メール確認・当日予定の確認
- 関係機関からの連絡対応

12:00~13:30

- 地域にあるこどもの居場所の現地調査(施設・団体訪問)

13:30~14:30

- 昼休憩

14:30～16:00

- 情報発信業務など

16:00～19:00

- こどもと活動(居場所での交流・体験活動)
- こどもとの対話(やりたいことのヒアリング・活動提案)

19:00～19:30

- 日報作成・記録整理
- 翌日の準備

---

## 3年間の成長イメージ

- こどもの気持ちに寄り合い、安心して話してもらえる関わりが自然とできるようになります。
- 地域のさまざまな人と協力しながら、つながりを広げる力が身につきます。
- こどもが過ごしやすい環境づくりを、自分の工夫で形にできるようになります。
- 小さな変化や困りごとに気づき、丁寧にサポートできる視点が育ちます。
- 居場所づくりに必要な知識や方法を身につけ、自信を持って活動できるようになります。
- 地域に「こどもを大切にする文化」を広げる一歩を、自分の手で作り出せる存在になります。



## こんな方におすすめ

- こどもの気持ちに寄りそって話を聞くことが好きな人
- 地域の人とつながることを楽しめる人
- こどもの成長をあたたく見守りたいと思える人
- 小さな気づきを大切に、丁寧に行動できる人
- 誰かの役に立つことにやりがいを感じられる人
- チームで協力しながら進めることが好きな人
- まちの未来をよくする活動に興味がある人



## 必須スキル

- 普通自動車運転免許
  - Word や Excel など簡単な企画書が作れる(または習得意欲がある)
  - SNS で情報発信ができる
-